

点  $(1,0)$  を通り傾き  $k$  の直線  $l$  が、放物線  $C : y = \frac{x^2}{2}$  と異なる 2 点  $P, Q$  で交わるとする。ただし、点  $P$  の  $x$  座標は点  $Q$  の  $x$  座標より小さいとする。次の各問いに答えよ。

- (1)  $k$  の範囲を求めよ。
- (2) 放物線  $C$  の点  $P$  での接線  $m$  の傾きを  $\tan \alpha$  とし、放物線  $C$  の点  $Q$  での接線  $n$  の傾きを  $\tan \beta$  とする。ただし、 $\alpha$  と  $\beta$  はともに  $0^\circ$  より大きく  $180^\circ$  より小さい角である。 $\tan \alpha + \tan \beta$  と  $\tan \alpha \tan \beta$  をそれぞれ  $k$  で表せ。
- (3)  $k < 0$  とする。(2) で定めた 2 直線  $m$  と  $n$  の交点を  $R$  とする。 $\angle PRQ = 135^\circ$  であるとき、 $k$  の値を求めよ。

〔茨城大〕